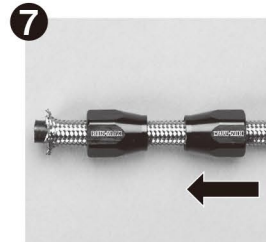


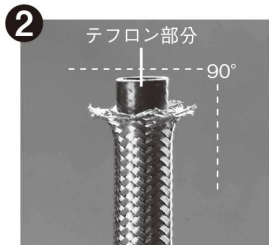
## 〔テフロン・SS ホース (#6) ⇄ ホースエンド (#6) 組み付け手順〕



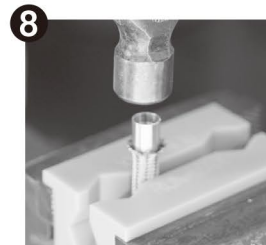
**1** ホースの切断には専用ホースカッターの使用をおすすめします。又、サンダーやのこぎり歯等を使用する場合には、出来るだけ薄い刃をセットして下さい。



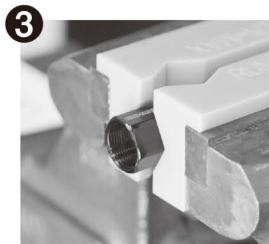
**7** この時点でホースにはソケット部が2個差し込まれた状態になります。(それぞれのネジ部が写真のように外側に向いているかを確認して下さい。)



**2** 次にホースの切断面(特にテフロン部先端)は出来るだけホースに対し垂直になるよう慎重にカットして下さい。  
 ※重要：特に切り口が荒れていたりバリがある場合は丁寧に作業を行って下さい。  
 ※写真では分かり易くする為、メッシュ部分を折り曲げています。



**8** 次にホースを軽くバイスで挟み、オリーブの細くなっている方(テーパ部)をホース側に向け奥近くまでまっすぐにしっかりと打ち込んで下さい。斜めになっている様であればやり直して下さい。



**3** 次にホースエンド/ソケット部の穴の大きい方(ネジきり部)を手前に向けバイスで挟みます。その際キズ防止の為のバイスジョー(専用工具)の使用をおすすめします。



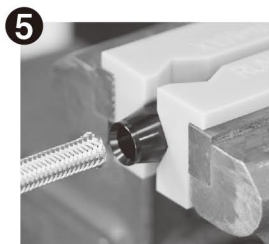
**9** 次にナット・ニップル部分をバイスで挟み、のアッセンブリーループ(専用潤滑剤)などを塗布して下さい。(この作業は必ず行って下さい。)



**4** 次にホースをホースエンド/ソケット部に差し込む前にホース両端を確認し、ささくれの小さな方から差し込み作業を行いますとホースを容易に差し込むことが出来ます。



**10** 次にソケット部にホース/オリーブをセットした物とナット・ニップル部分の組付けですが、まず工具などを使用せず固くなるまで手で締め込んで下さい。



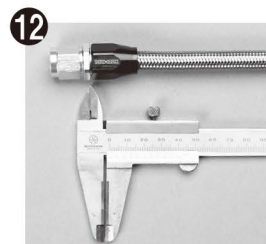
**5** 次にホースエンド/ソケット部の穴の小さい方(ネジなし部)を手前に向けバイスではさみ、手順④のホースのささくれの小さな方から差し込み作業を行います。



**11** 次に本締めを行います。その際滑り防止・キズ防止の為、アルミ製ホースエンドレンチ(専用工具)の使用をおすすめします。  
 ソケットサイズ：3/4" (約 19.1 mm)  
 ・ラン・マックスモンキーレンチ  
 ・ラン・マックスホースエンドレンチ



**6** その際メッシュ部分のささくれが広がる様であれば、抑えながら差し込んでください。(この作業は力が必要になります。)



**12** 最後にニップル部とソケット部のクリアランスをチェックして下さい。1.0~1.5mmが適正範囲です。

**注意** 実車に取り付けて走行する前に圧力をかけ、漏れなど無いか必ずチェックをして下さい。

このページは、株式会社キノクニエンタープライズ、またはその代理人が管理しています。この情報は著作権があり、掲載の記事・写真・イラストなどの無断複写・転載等を禁じます。